

誰もが共に生きる埼玉県を目指し、埼玉朝鮮学校への補助金支給を求める有志の会 主催

10
28

第7回公開学習会

埼玉朝鮮学校補助金停止問題の これまでとこれから

——— 共に生きる社会のために！

Fri 18:10~21:00
2022 開場18:00

埼玉朝鮮学校への補助金が停止されてから12年が過ぎました。この間、有志の会や心ある市民が再開を求める色々なアクションを起こしてきましたが、未だ補助金再開には至っていません。この問題の根本には何があるのでしょうか。難民問題など人権侵害をテーマにした活動を続けている、認定NPO法人Dialogue for Peopleの副代表でフォトジャーナリストの安田菜津紀さんをゲストに迎え、誰もが共に生きる社会の実現に向けて、学び合いましょう。多くの方の参加をお待ちしています。

会場
浦和コミュニティセンター
多目的ホール 浦和駅東口徒歩1分
コムナーレ10階

参加費
一般500円 / 学生無料

オープニング上映

動画『埼愛キムチ日記～共に生きる埼玉をめざして』

埼玉朝鮮学校60周年連帯プロジェクト制作、2021年、15分20秒（上映中は静かにご入場ください）

事前予約制・お申し込み（10月26日締切）



記念講演

安田菜津紀さん

「共に生きるとは何か～家族の歴史から考えた多様性」

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人Dialogue for People（ダイアログフォーピープル/D4P）副代表/フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事－世界の子どもたちと向き合って』（日本写真企画）、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。



WEBから

FAXから

🌀 主催団体より基調報告・ステートメント発表

🌀 パネルディスカッション

安田菜津紀さん、埼玉朝鮮学校関係者、主催団体共同代表等

お問合せ tomoni.saitama@gmail.com

誰もが共に生きる埼玉県を目指し、埼玉朝鮮学校への補助金支給を求める有志の会

本会の活動を発信しています



お名前

フリガナ

電話番号

所属（任意）

備考（任意）

FAX番号 048-645-2007

許可なく撮影・録音等は不可です。また妨害や不規則発言などがあった場合、主催の判断によって退場していただくことがあります。集会の趣旨をご理解いただいた上での参加をお願い申し上げます。